

思い出し学習

数学検定 PUZZLE

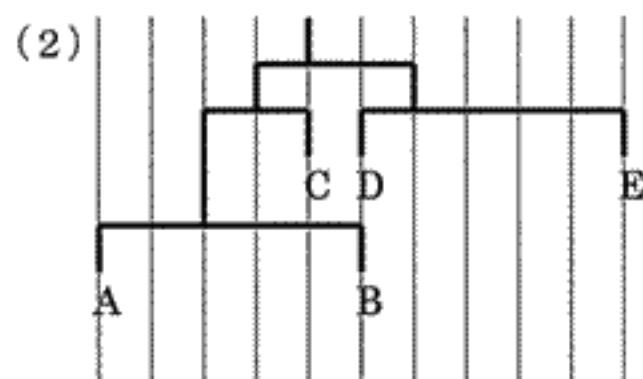
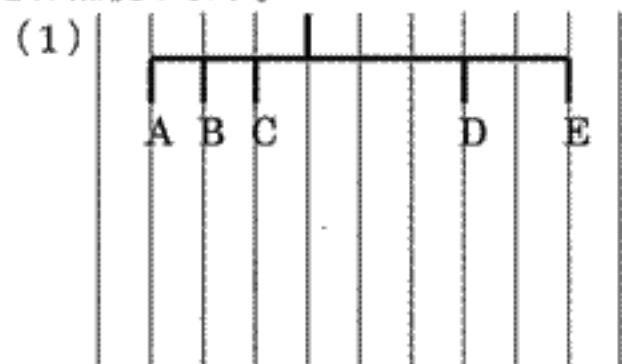
天秤の釣り合いの条件は支点からの腕の長さ×錘の重さの積が等しいというものですよね。

このことを利用して問題に挑戦しよう！

問題提供：財団法人 日本数学検定協会

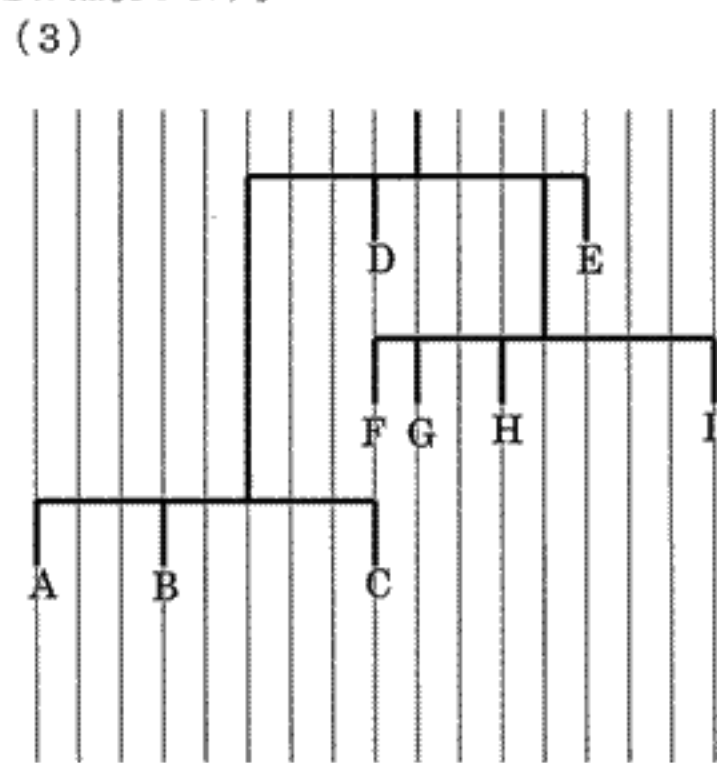
【初級編】

1 g～5 gまでの5個の錘を、下の図のような天秤に掛け、全てが釣り合うようにします。A～Eにはそれぞれ何gの錘をつるせばよいでしょうか。なお、天秤の素材の重さは無視します。



【中級編】

1 g～9 gまでの9個の錘を、下の図のような天秤に掛け、全てが釣り合うようにします。A～Iにはそれぞれ何gの錘をつるせばよいでしょうか。なお、天秤の素材の重さは無視します。



数学検定 PUZZLE の解答例

【初級編】

(1) A=5 g、B=1 g、C=4 g、D=2 g、E=3 g

(2) A=3 g、B=2 g、C=5 g、D=4 g、E=1 g

【中級編】

(3) A=2 g、B=7 g、C=8 g、D=5 g、E=4 g
F=3 g、G=1 g、H=9 g、I=6 g

過去問題 【6級】

次の問いに答えなさい。

(1) 次の□に1, 2, 3の数を1つずつ入れて、式を完成させなさい。1つの数は1回しか使えません。

$$\square - \square = \square$$

【解答】ア：3 イ：2 ウ：1
または、ア：3 イ：1 ウ：2

(2) 次の□に1, 2, 3, 4, 5の数を1つずつ入れて、式を完成させなさい。1つの数は1回しか使えません。

$$\square \square \times \square = \square \square$$

【解答】ア：1 イ：3 ウ：4 エ：5 オ：2